

(別紙4(2))

事業所名: 認知症対応型共同生活介護事業所  
きじの里

作成日: 平成 31年 1月 12日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	ヒヤリハットへの取り組み状況を運営推進会議に諮ることにより、ホームでの安全に対する取り組みの更なる理解と見える化に繋げることを期待する。また、会議の議題やテーマによっては、例えば地域の警察署の方や専門家へ参加を依頼する等、更に充実した会議へと繋げていくことが期待される。	運営推進会議では、安全に対する取り組みが理解して頂けるように事故・ヒヤリハットの発生状況、それに対する対策を報告する。また、内容を充実させ、興味を持って参加して頂けるような工夫を行う。	リスク委員を中心に、事故・ヒヤリハットの発生状況を月ごとに集計し、わかりやすく報告する。また、なぜそのようなになったのか、その背景も詳しく説明し対策についても理解して頂く。内容の充実を図るため、地域の有識者や専門職などにも参加を募る。	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。